

いのちの食べかた (2005)

UNSER TAGLICH BROT
OUR DAILY BREAD

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 ドイツ/オーストリア

色彩 Color

時間 92分

初公開日 2007/11/10

公開情報 エスペース・サロウ

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

「いただきます」って、だれに言いますか？

きっと、誰かに教えたいくなる。食べ物があなたの食卓に並ぶまでの、驚くべき旅。

【解説】

オーストリアのドキュメンタリー作家、ニコラウス・ゲイハルター監督が、我々が普段なにげなく口にしている食物が、実際にどのような過程を経て食卓に届くのかを丹念に取材・撮影した食育ドキュメンタリー。世界中の食糧需要を満たすため、野菜や果物ばかりでなく、家畜や魚でさえ大規模な機械化によって効率的に生産・管理されている現状を踏まえつつ、さまざまな食物の生産現場に入り込み、業界の不文律により撮影が許されることはほとんど無いという屠畜シーンを含め、1つのいのちが人間の食物へと姿を変えていく過程を、詳しい説明やナレーションを排し、ただありのままに映し出していく。

【クレジット】

監督	ニコラウス・ゲイハルター	Nikolaus Geyrhalter
撮影	ニコラウス・ゲイハルター	Nikolaus Geyrhalter
編集	ヴォルフガング・ヴィダーホーファー	Wolfgang Widerhofer